

**熊本県身体障害者福祉センター 指定管理者 令和3年度（2021年度）
管理運営評価票**

所管部課：健康福祉部 障がい者支援課

I 施設の管理概要

指定管理者名	社会福祉法人熊本県社会福祉事業団	
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日	
施設概要	設置目的	身体障害者福祉法第31条に基づく施設
	施設区分	①本館(管理棟) 1階部分:ホール、事務室、プレイルーム、娯楽室、情報室、 宿泊室、点字図書館 等 2階部分:訓練室、調理室、聴覚障害者情報提供センター 等 ②体育館 ③グラウンド
指定管理料	51,491,256円	

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
年間利用者数	40,000人	20,105人	R2実績：17,842人 (対前年度比：2,263人増)

【点検・調査結果及び評価】

会議室、宿泊室、体育館及びグラウンド等の年間利用者数は、前年度と比較し、2,263人の増ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響で、開館時間の短縮、新規予約の停止等、施設利用に制限を設けていた期間が長かったことによりコロナ前のH30年度に比べ利用人数は約半数に止まっている。

今後は、感染防止対策を徹底した上で、利用者確保に向けた更なる周知・広報活動に努めるなど、積極的な取組みに期待する。

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
清掃	(日常) 休館日以外毎日	清掃・化学ぞうきん・水拭き等
	(定期) 月1回 (区域分けあり)	廊下・会議室等のワックス掛け
	(定期) 11/17、24	本館・体育館窓ガラス清掃
保守・点検	エレベーター保守点検 (定期) 毎月	運転状態・機械室関係・かご関係外
	自動ドア保守点検 (定期) 年4回	エンジン・制御器・センサー・スイッチ等点検
	ボイラ保守点検 (定期) 4・7・10・1月	温水発生器定期調整・燃料漏れ点検
	自動交換機保守点検 (定期) 毎月	交換機設備・電話装置・電源関係点検
	消防設備保守点検 (定期) 8/11、2/4	外観検査・機能検査
	冷暖房保守点検 (定期) 年3回	空調機フィルター清掃 (春・秋各1回)・設備保守
	建築基準法に基づく点検 (年1回)	建築設備点検、防火設備点検
建築基準法に基づく点検 (3年に1回)	建築物 ※今年度なし	

保安・警備	(日常) 警備毎日	(交代制) 管理区域の警備
	自家用電気工作物保安業務(定期) 中旬、停電検査3/20	受電・配電設備、電気使用場所の設備、非常用予備発電装置、蓄電池設備、絶縁常時監視装置の点検
施設維持管理	随時	職員・警備・業者による館内各所の修理点検等の実施
その他	庭園管理(定期) 年1~4回	樹木剪定(高木1回/年、中・低木2回/年)、除草(庭園・グラウンド4回/年)、芝刈(4回/年)、薬剤散布(高・中・低各3回/年)、施肥
	貯水槽清掃 年1回 3/2	受水槽清掃
	簡易水道検査 年1回 11/9	水質検査
	可燃物・不燃物収集(日常) 週6回	可燃物・不燃物収集
	害虫消毒 年1回 8/4	館内消毒
	機械操作(日常) 随時	宿泊時のボイラ操作
【点検・調査結果及び評価】 協定書に基づく保守点検業務等については、令和4年3月4日に実施した実地調査において、特に問題なく維持管理が行われていることを確認した。引き続き、施設及び設備の適正な保守管理等が行われ、利用者の福祉の増進が図られることを期待する。		

② 運営事業実績

〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
バスツアー事業	中止	一人	年4回の実施を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
福祉センター交流会	11/3(一部作品展示は11/9まで)	206人	利用者団体に活動の発表の場を提供、施設開放することで地域の方々と交流。R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から作品・写真展示等とし、規模を縮小し開催
水泳教室	4月~3月	185人	初級・中級水泳教室、夏期水泳教室開催(水に慣れることからある程度泳げるまでの指導)。
ニュースポーツ教室	6月~12月	22人	初心者向けでルールから学ぶ教室。
ボランティア基礎講座	中止	一人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
疑似体験事業	出前教室(3回) 用具の貸出(随時)	3,027人	(出前講座)障がい者や高齢者への理解と認識を深めると共におもり等の装着し、その不便さや不自由さを体験。3箇所28人参加。 (用具貸出による体験) 小学校、中学校等に対し車いす、アイマスク等の障がい者疑似体験用の用具の貸し出しを行った。体験者数2,999人。
陶芸教室	中止	一人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
茶道教室	中止	一人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
絵画教室	10月~2月	11人	ボブロス画法による絵画教室を日曜日に開催。
パソコン教室	4月~9月 10月~3月	174人	パソコンを初めて使う方から中級レベルの方を対象。パソコンの基本操作から応用技術まで個人指導で学び、また写真などの画像を取り込む操作方法を学ぶ。Zoomを活用した教室も開催。
料理教室	中止	一人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
園芸教室	6月~3月	28人	季節に応じた花を植える園芸教室の実施。

ビームライフル教室	11月～1月	25人	初心者でもビームライフルを楽しめる教室。
小物作り	7月、12月	3人	編み物教室の実施。
福祉セミナー	中止	一人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

【点検・調査結果及び評価】
 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、多くの事業が中止された。そのような中において、Zoomを活用したパソコン教室を開催する等、制約がある中でも工夫しながらできる範囲での取組みが行われた。

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
		開館日数	308	306
プレイルーム・娛樂室・訓練室・調理室・情報室等（兼会議室）	利用可能日数	308	306	101%
	利用日数	246	199	124%
	利用率	79.9%	65.0%	123%
	利用者数（人）	4,125	2,699	153%
宿泊室	利用可能日数	308	306	101%
	利用日数	22	39	56%
	利用率	7.1%	12.7%	56%
	利用者数（人）	49	74	66%
体育館・アーチェリー場	利用可能日数	308	306	101%
	利用日数	304	257	118%
	利用率	98.7%	84%	118%
	利用者数（人）	9,635	9,021	107%
グラウンド	利用可能日数	308	306	101%
	利用日数	328	315	104%
	利用率	106.5%	102.9%	103%
	利用者数（人）	6,296	6,048	104%
利用者数計（人）		20,105	17,842	112.7%

【点検・調査結果及び評価】
 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、利用を制限していた期間が長かったものの、全体の利用者数は前年に比べ12.7%増となった。今後も感染拡大防止を図りながら利用者の確保に向け、更なる周知・広報活動に努めるなど、積極的な取組みに期待する。

4 管理経費の収支状況

① 収入		内 訳	金額(円)
利用料金収入	体育館利用料		346,410
	宿泊料		55,760
	教室参加料		51,830
	リフトバス利用料		64,355
指定管理料		令和3年度分	48,329,000
		漏水に係る給水管工事経費	3,162,256
寄付金収入			
雑収入		自動販売機設置手数料他	433,324
その他		事業区分間繰入金収入、受取配当金収入	1,104,781
		その他の事業収入・受入研修費収入	64,800
合 計			53,612,516
		収入未済額	3,186,946
		うち利用料金収入分	2,970

② 支 出		
項 目	内 訳	金額(円)
人件費	職員俸給・非常勤職員給与・法定福利費	19,494,041
事業費	水道光熱費・燃料費・消耗品費・保険料・賃借料・教育指導費等事業費科目	5,071,867
事務費	事務消耗品費・修繕費・通信運搬費・水道光熱費・業務委託費・租税公課・保守料等事務費科目	23,455,432
固定資産取得支出	ソフトウェア取得支出	97,691
その他	拠点区分間繰入金支出	3,593,000
合計		51,712,031

【点検・調査結果及び評価】
 収入に関して、令和4年3月4日に実施した実地調査において、特に問題なく処理されていることを確認した。
 収入未済額は回収されている。
 新型コロナウイルス感染拡大防止のための県の方針に従い、新規申し込みを受け付けない等、利用を制限していた期間が長かったため、利用料収入は対前年比83%程度だった。
 令和4年8月にセンター内で漏水による断水が発生したため、センターにおいて給水管等の修繕工事を実施した。工事に要した経費について、指定管理料を増額した。

支出については、新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊者数の減に伴い、水道光熱費が減額となった。
 なお電気については、令和2年度から、より安価に調達できる電力会社と契約を結んでおり、経費削減の取組みが積極的に行われている。

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和3年11月23日～12月13日											
	調査方法	アンケート方式											
	調査対象数	290人（回答数194人、無回答96人） 回答率66.9%											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい		よ い		普 通		め だ り よ く た い		悪 い		わ か ら な い	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
	施設管理状況	23	11.9	84	43.3	63	32.5	7	3.6	3	1.5	0	0.0
	交通の便	29	14.9	41	21.1	81	41.8	20	10.3	2	1.0	0	0.0
	利用条件	14	7.2	41	21.1	82	42.3	9	4.6	2	1.0	0	0.0
	バリアフリー	14	7.2	41	21.1	76	39.2	12	6.2	3	1.5	0	0.0
	職員対応状況	36	18.6	38	19.6	75	38.7	7	3.6	0	0.0	0	0.0
	月間行事	8	4.1	26	13.4	72	37.1	4	2.1	1	0.5	0	0.0
	スポーツ指導	3	1.5	7	3.6	37	19.1	1	0.5	0	0.0	74	38.1
	サービス全般	13	6.7	38	19.6	71	36.6	4	2.1	0	0.0	0	0.0
合 計	140		316		557		64		11		74		
利用者からの意見等		駐車場が足りない。駐車幅が狭い。バスの本数が少ない。											
【調査結果及び評価】													
利用者調査結果からは、事業の運営に対して、概ね満足・理解を得ていると言えるが、引き続き利用者ニーズを把握し、それに沿った事業運営に努めることを期待する。													

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
駐車場が足りない、駐車幅が狭い	現在は使用していないガバナー室を撤去し、3台分増設した。
【調査結果及び評価】 苦情処理受付簿が作成され職員間で供覧されており、情報共有が図られている。利用者からの意見や要望について、可能なものについては改善され、対応した内容を掲示して利用者に周知されている。	

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
なし	
【調査結果及び評価】	

8 その他

新型コロナウイルス感染拡大防止について、積極的に情報収集が行われ、入念な感染防止対策が取られている。
会議室やスポーツ施設の利用についても細心の注意が払われ、独自のチラシやチェックシートを作成し、利用者に配付したり出入口に掲示するなど、感染防止対策が図られている。
新型コロナウイルス感染拡大防止のための県の方針に従い、施設利用の新規申し込みを受け付けない等、利用を制限していた期間が長かったものの、Zoomを活用したパソコン教室を開催するなど、制限がある中で工夫しながら利用者増の取組みを行っている。